

機械器具(39)医療用鉗子
一般医療機器:鉗子 JMDN: 10861001

PRFスタンパー

【禁忌・禁止】

1. 本品は未滅菌です。使用前に必ず洗浄および滅菌すること。
2. 製品本来の使用目的と異なる用途での使用はしないこと。
3. 本製品の加工および改善等は絶対に行わないこと。

【形状、構造および原理等】

1. 材料
① ステンレス鋼

2. 形状、構造

- ① 代表例



- ② 種類

- ・ クランプ鉗子
- ・ 把持鉗子

3. 原理

回転軸のある2枚の刃から成り、組織等の上で2枚の刃を閉じることにより目的の組織を把持することができる。

【使用目的、効能又は効果】

組織または採取した組織片の支持および圧迫、成型。

【品目仕様等】

外観:きず、亀裂、汚れのないこと。

【操作方法または使用方法】

使用前に、必ず洗浄・滅菌する。134°C / 5 分の高压蒸気滅菌条件を推奨する。

【使用上の注意】

1. 硬いものに接触させるなど、先端を損傷もしくは変形させると、器具・機械の性能を低下させ、寿命を著しく低下させる恐れがあります。
2. 本製品を使用するに当たっては、装置と技術に対する適切な理解が必要です。手技に習熟した方以外は使用しないで下さい。

3. 誤った使用方法は本品の損傷を招く恐れがあります。
4. 本製品を使用するには、組織への影響と目的に応じた効果を発揮するために、厳密な解剖学的考慮が必要です。
5. 本製品を取扱う際は、思わぬ怪我を避けるため機器先端部等に細心の注意を払い取り扱うこと。
6. 洗浄の際、目の粗い研磨剤や金属ウール等で本品の表面を磨かないこと。
7. 滅菌を行う際は、機器に負荷を掛けないよう鉗子が開いた状態で行うこと。

【貯蔵・保管方法および使用期限等】

1. 清潔で良好な乾燥状態を保てる場所で保管する。
2. 滅菌した状態で保管する場合、滅菌有効期限を管理する。

【保守・点検に係る事項】

<洗浄・消毒・滅菌>

1. 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・液体・組織・薬品等は直ちに洗浄し、消毒する。
2. 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱方法を守る。中性洗剤を推奨する。
3. 超音波洗浄装置・ウォッシャーディスインフェクター等の洗浄装置で洗浄する場合、汚れが落ちやすい状態でバスケット等に収納して処理する。
4. 金属タワシ、クレンザー(磨き粉)等は、器具表面を損傷するので使用を避ける。
5. 仕上げすぎには、精製水・脱イオン水・濾過水等の使用を推奨する。
6. 洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥する。
7. 滅菌条件は、134°C / 5 分の高压蒸気滅菌条件を推奨する。

<点検>

1. 滅菌前、使用前に汚れ・破損・変形等を点検する。

【包装】

1本入り

*【製造販売業者および製造業者】

製造販売業者:JMR株式会社

〒959-0511 新潟県新潟市西蒲区大原 3061

Tel: 0256-77-8808 FAX: 0256-77-8809

E-mail: info@jmr-lab.com

製造業者:株式会社山之内製作所